

市報やまぐち

2022

12/1

December
No.403

特集	令和4年 山口市 主な出来事	2
特集	令和4年 私たちの地域の一大ニュース	4
特集	中心市街地×アートでつくる新しいマチナカ	6
	令和3年度の人事行政の運営等の状況報告	10
	市政トピックス	12
	県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」	13
	新型コロナワクチン接種に関するお知らせ	14

1月の市報やまぐちは1日号と15日号の合併号として1月6日に発行します。

山口市 主な出来事

■やまぐち「まちの福祉相談室」を開設（11日） ■新型コロナワクチン3回目接種を開始（11日） ■「徳地やまのいも」が「食べるJAPAN美味アワード2022」準グランプリを受賞（19日）

■新型コロナウイルス感染症経済対策第11弾発表（14日） ■KDDI維新ホール感謝デー（19、20日） 【写真1】 ■A-（人工知能）による「A-総合案内サービス」を提供開始（22日）

■山口ゆめ回廊物産フェア「ななゆめマルシェ」（6日） ■山口市美術展覧会表彰式（6日） ■「徳佐（サクラ）」が国の名勝に指定（15日） 【写真2】 ■中原本也記念館が「JIA25年賞」を受賞（15日） ■山口みなみこども園園舎完成記念式典（26日） ■「仮称」湯田温泉パーク」の基本設計が完成（28日） ■西日本電信電話株式会社およびNTTビジネスソリューションズ株式会社と「山口市のスマートライフ」シテイの実現に向けた連携協定」を締結（28日） ■「山口市都市核づくりビジョン」、「山口市スマートシテイ推進ビジョン」（山口市官民「データ活用推進計画」）を策定（31日）

■山口市みんなの手話言語条例施行（1日） ■市役所の組織に農林水産部を新設（1日） ■地域包括支援センターを増設（1日） ■山口市中山間地域北部エリアのプロモーション動画「チューサン・カーン ぶちええとこじゃええ見てみんさい」完成（1日） ■山口市議会議員一般選挙（24日） ■第27回中原中賞を國松絵梨さんに贈呈（29日）

■ひきこもり支援に関する新たな相談窓口の設置と居場所を開設（2日） ■阿知須総合支所・阿知須地域交流センター落



【写真1】 KDDI 維新ホール感謝デー



【写真2】 徳佐八幡宮参道のしだれ桜



【写真3】 発見された「饒益神宝」 銭

8月

結（14日） ■山口ゆめ回廊「キッズサマーパス」開始（20日） ■新型コロナウイルス感染症経済対策第12弾拡充版発表（25日） ■国道2号整備促進総決起大会（26日）

■スペイン出身のガルスルイス・ヘマさんが国際交流員として着任（1日） ■株式会社テクノウエルの新事業所建設協定調印式（3日） ■山口線新山口駅・津和野駅間開通100周年記念イベント（6日） ■クリエイティブ・スペース赤れんがが開館30周年記念式典（9日） 【写真4】 ■新型コロナウイルス感染症軽症者を対象とした抗原検査キット申込専用ダイヤルを設置（22日） ■子育て世代の方を対象とした「やまぐち元気・未来トーク」（27日） ■ペットボトルの水平リサイクルによる資源循環の推進に関する連携協定を締結（31日）



【写真4】 開館30周年のC・S赤れんが

9月

■山口市民スポーツ大会（4日） ■あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と包括連携協定および罹災証明書発行業務に係る覚書を締結（26日）

■新型コロナウイルスオミクロン株対応ワクチン接種を開始（1日） ■ツール・ド・ヤマグチ湾2022（2日） ■小郡保健福祉センター内に子育て相談スペースを開設（3日） ■電気自動車を活用した脱炭素化および災害対応力強化に関する連携協定を締結（3日） ■第30回地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会やまぐち」（8、9日） ■築山跡史跡公園開園式典と記念イベント（10日） 【写真5】 ■株式会社OSBSの進出協定調印式（13日） ■第二次山口市総合計画後期基本計画の策定に係る「大好きなまち山口」絵画コンクール表彰式（16日） 【写真6】 ■新本庁舎棟新築工事（令和5年3月着工予定）の入札を公告（18日） ■第19



【写真5】 記念イベントの蹴鞠実演

11月

回日本e-Learning大賞において「360。図鑑」が文部科学大臣賞を受賞（19日） ■中心市街地での電気自動車によるカーシェア実証事業開始（25日） ■株式会社SYNCHROの進出協定調印式（26日） ■第15回山口市公共交通ふれあいフェスタ（30日）

■本市の計画提案が脱炭素先行地域として環境省に選定される（1日） ■市内の産官学金が一体となり、地域の人材育成や課題解決を図る「やまぐち地域共創プラットフォーム」を設立（1日） ■「コロガルあそびのひやかてんオープン」（3日） ■株式会社アルジの進出協定調印式（11日） ■市徳地診療所を開設（14日） ■株式会社SENSINの進出協定調印式（16日） ■株式会社秋川牧園と食料・農業・農村振興に関する連携協定を締結（17日） ■国立研究開発法人物質・材料研究機構、森ビル都市企画株式会社とウエルビーイングにつながる産業創出をテーマとした事業連携に関する協定を締結（18日） ■徳地地域複合型拠点施設落成記念式典（20日）



【写真6】 絵画コンクール表彰式

ピックアップ

新型コロナウイルス感染症やコロナ禍における原油価格・物価高騰等への対策を実施



若年層の新型コロナワクチン接種の促進に向けたポスター

新型コロナウイルス感染症への対応として、感染拡大の防止や、新しい生活様式への対応支援などの社会経済活動の維持、「エール！やまぐちプレミアム共通商品券」の発行支援などの市内消費喚起に向けた取り組みを進めました。また、コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応として、子育て世帯生活応援商品券の配布などの生活者支援や、農業・漁業・中小企業等の市内事業者への支援を行いました。

阿知須総合支所・徳地総合支所が完成



完成した阿知須総合支所（上）と徳地総合支所（下）の外観

一体的な利用が可能となるよう整備し、11月14日から供用を開始しました。

第30回地域伝統芸能全国大会

「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会やまぐち」開催



出演団体のひとつ「十二の舞保存会」

KDDI 維新ホールをメイン会場、中央公園をサブ会場として、地域伝統芸能全国大会が開催されました。本大会は、各地で受け継がれてきた伝統芸能のすばらしさを発信し、その多彩な魅力を伝え、次世代への継承、伝統芸能の観光資源としての価値向上、地域の活性化や交流人口の増加につなげることを目的としています。本市からは「山口鷺流狂言保存会」「徳地人形浄瑠璃保存会」「土居神楽舞保存会」「十二の舞保存会」「小鯖代神楽舞保存会」の5団体が出演されました。

今年、本市では、新型コロナウイルス感染症やコロナ禍における原油価格・物価高騰等による市民生活や地域経済への影響に対応するため、感染拡大防止対策や経済対策に取り組みながら、第二次山口市総合計画に基づきまちづくりを進めました。皆さんにとって、今年はどうな一年だったでしょうか。特集では写真とともに主な出来事を振り返ります。

◎広報広聴課 ☎083・9334・2753

令和4年 私たちの地域の 一大ニュース

市内 21 地域から届いた、今年いちばんの話題を写真とともにをご紹介します。
世代間の交流を促す活動、伝統行事の継承、各施設の新設・整備など、ふるさとを盛り上げようとする地域の力を感じるニュースがたくさんありました。
☎ 広報広聴課 ☎ 083-934-2753

大 殿 築山跡史跡公園が開園
10月10日、旧料亭菜香亭跡地に「築山跡史跡公園」がオープンし、開園記念イベントが催されました。きれいに整備された芝生の公園は、新たな地域のイベントや憩いの場として活用されます。



白 石 3年ぶりに紅に染まりました
8月6、7日、七夕ちょうちん祭りが帰ってきました。久々のちょうちんをゆったり眺めながら漂う人の流れは、風情ある祭りの光景を取り戻してくれました。



湯 田 湯田パトロール&湯田中学校のコラボ
8月7日、みんなで湯田の街路を綺麗にしよう!クリーンプロジェクトとして、湯田パトロールの隊員と湯田中学校の生徒たちが清掃作業を行いました。



仁 保 「夢の椀河川プール」大賑わい
きれいな仁保川の流れを取り込んだ夢の椀河川プールが、3年ぶりに開かれました。仁保中学校の生徒や地元の方がピカピカに磨いて準備したプールは、多くの人の楽しむ声であふれました。



小 鯖 小鯖小学校でバルーンリリース
小鯖小学校創立150周年記念として、児童と保護者、地域の皆さんが、バルーンリリースを行いました。児童の願いが込められた、約300個の色とりどりの風船が大空に飛んで行きました。



大 内 地域カレンダーをリニューアル
「大内の四季ふるさとカレンダー」と「標語カレンダー」を1つにまとめた「大内ふるさとカレンダー」を作成しました。地域行事も追加され、地域の魅力満載のカレンダーです。



宮 野 40年目を迎えたホタル飼育
9月28日、宮野小学校ホタル委員会が、榎野川上流で、ゲンジボタルの幼虫1万3,994匹を放流しました。今年で40年目を迎えた活動の功績を称え、宮野観光会から記念の盾が送られました。



吉 敷 吉敷川河川広場に旅するチョウ飛来
10月、吉敷川河川広場に、フジバカマの花の蜜を求め、旅するチョウ「アサギマダラ」が飛来しました。この美しいチョウを見ようと、足を止める散歩中の人や、写真を撮影する人もいました。



平 川 3年ぶりにあゆつかみを開催
平川の夏の恒例行事、あゆつかみが3年ぶりに開催され、園児から小学生までの116人が榎野川漁協に集まりました。泳ぎの速いあゆを網で追いかけたり、素手で捕まえたりして、大賑わいでした。



大 歳 35年ぶりに栄冠が大歳に輝く
市民スポーツ大会ソフトボールの部で、大歳チームが昭和62年以来となるAブロック優勝を成し遂げました。この快挙は、今年度徐々に再開される地域行事にも勢いをもらしてくれています。



陶 第50回「陶グリーン作戦」
7月10日、平成20年2月から実施している陶の環境美化活動「陶グリーン作戦」が第50回を迎えました。近年は企業や外国人の皆さんにも協力していただき、地域をきれいにしています。



鑄 銭 司 「山口みなみこども園」が開園
鑄銭司幼稚園、名田島幼稚園、二島幼稚園、秋穂幼稚園が統合され、公立で初めてとなる認定こども園として開園しました。子どもたちの元気な声が地域をほっこりさせています。



名 田 島 夏の風物詩が復活
7月23日、3年ぶりに「ちようちんちよこっとまつり」を開催しました。かき氷や射的など、夏祭りにふさわしい出店で賑わいました。フィナーレでは大迫力の花火が夜空を彩りました。



二 島 エビ狩り・潮干狩りを開催
8月27日、サタデープラン(子どもの居場所づくり推進事業)の一環として、3年ぶりに開催しました。100人を超える参加者が美濃ヶ浜に集まり、夏休み最後の週末を楽しんでいました。



嘉 川 第50回嘉川文化祭を開催
11月3日、昭和47年から始まり、50回目を迎えた嘉川文化祭を開催しました。川西中学校美術部が50回を記念して作成したポスターからは、地域のふれあいの様子が感じられました。



佐 山 佐山地区スポーツフェスティバルを開催
5月22日、3年ぶりとなる運動会「佐山地区スポーツフェスティバル」を開催しました。地域の皆さんと小学校の児童が合同で実施する佐山らしい運動会となり、大いに盛り上がりました。



小 郡 ふしの岩戸太鼓保存会発足30周年
9月18日、ふしの岩戸太鼓保存会30周年記念祭典が開催され、歴史と伝統のある太鼓演奏を披露しました。和太鼓の演奏を通して子どもの健全育成に貢献し、地域文化の発展に努めています。



秋 穂 第30回あいおいびり狩り世界選手権大会
8月28日、中道海岸で、3年ぶりとなるあいおいびり狩り世界選手権大会を開催しました。今年は規模を縮小しての開催でしたが、参加された800人の皆さんは約1万尾の車えびをゲットしようと奮闘しました。



阿 知 須 新庁舎(総合支所・交流センター)の供用開始
5月8日、阿知須総合支所・阿知須地域交流センターの落成記念式典を開催しました。無数のシャボン玉が空を舞う中、阿知須中学校吹奏楽部による演奏やテープカット、餅まきが行われました。



徳 地 徳地地域複合型拠点施設の供用開始
11月14日、徳地地域複合型拠点施設の供用を開始しました。総合支所、地域交流センター、保健センター、診療所、消防車庫、文化ホールが一体化しており、地域の拠点として期待されます。



阿 東 「徳佐(サクラ)」国指定名勝に指定
3月、「徳佐(サクラ)」が「長門峡」「常德寺庭園」に続く阿東地域3件目の国指定名勝に指定されました。「徳佐(サクラ)」は、徳佐八幡宮参道の両脇から降り注ぐように咲き誇る、美しい桜並木です。



中心商店街に「コロガル」がやってきた！



①「コロガルあそびのひゃっかてん」の様子
②小さな子ども向けに角度や高さを調整したつくりとなっている
③子どもに遊びのアイデアを記入してもらい、会場内に掲示

山口情報芸術センター（YCAM）や中央公園で開催され人気を博した「コロガル公園」シリーズの最新作「コロガルあそびのひゃっかてん」が、山口井筒屋2階にオープンしました。施設内は、ゆるやかな曲線や高さの違う木製のスロープなどで構成され、子どもが遊びを生み出すきっかけとなるような仕組みが散りばめられています。

対象年齢は小学2年生以下（未就学児は保護者の同伴が必要）で、入場は無料。開催期間は令和5年1月29日（日）まで（毎週火曜・水曜、12月28日から1月3日の間は休場）で、開場時間は10時から17時の間となっています。

「コロガル公園」ってなに？

「コロガル公園」は、YCAMが開発した、不定形な床とさまざまな仕かけで構成された作品です。公園のような遊び場で、子どもが遊びを通じて自ら考え、創造できるようデザインされています。

2012年にコロガル公園が開設されて以来、複数のバリエーションで実施されました。特に2013年の「コロガルパビリオン」は、約4カ月間の開催期間中に47,000人を超える来場者があり、期間の延長を求める声がかかるほどの人気でした。



▲「コロガルパビリオン」の様子

制作者の方にお話を伺いました
Q 注目ポイントを教えてください

「コロガルあそびのひゃっかてん」は、YCAMを飛び出して、中心商店街で初めて実施することが一番の注目ポイントです。

このシリーズは2012年に始まり、曲がった床や斜面などのオブジェクトで作られ、あらかじめ決められた遊び方ではなく、自由に遊びを見つけていくことができる場所として開かれました。

また、利用者から遊びのアイデアを集めており、コミュニケーションを図る場所としても機能しています。今後、まちのさまざまな人の協力を得て、新しい遊びが生まれるかもしれません。



「コロガルあそびのひゃっかてん」
ディレクター 鈴木 康義

Q 中心商店街で開催することで、どのようなことを期待しますか？

買い物をしたり食事を楽しんだりする中心商店街に、子どもの遊び場が多くあることで、中心市街地がより「楽しめる場所」として機能します。「コロガルあそびのひゃっかてん」で行われるコミュニケーションを通して、子どもの遊びと中心市街地の距離が近くなることを期待しています。



中心市街地 × アート でつくる新しいマチナカ

中心市街地をアートで
活性化

本市では、「『まちを、楽しむ。』」を日常豊かにするまちづくり」をテーマに掲げた第3期山口市中心市街地活性化基本計画を策定し、3つの目標「求心力のある商業・業務エリアの形成」、「交流と創造による来街機会の創出」、「誰もが安心して過ごすことができるまちへの再生」に向けた、さまざまな取り組みを進めています。

その一環として、アートを活用した子どもの遊び場の創出、空き店舗等でのアート展示・ワークショップの開催や、そうしたイベント等の運営に携わってまちを楽しくする人材（アートコミュニケーション）の育成など、「アートでつなぐまちの活性化事業」に取り組んでいます。

今回は、アートが持つ人と人をつなぐ力を活用し、中心市街地の活性化を目指す取り組みをご紹介します。

中心市街地活性化推進室 ☎083-934-2923

今回ご紹介した場所をMAPにしました！

MAPで見る アートなマチナカ



- ①山口井筒屋…「コログルあそびのひゃっかてん」開催中。2階には「コトサイト」も併設
- ②サテライト A…アート作品の展示によりアートコミュニケーターが活動中
- ③ tog…今年度のアートコミュニケーター活動拠点
- ④旧「井ビシ眼鏡店」…昨年度のアートコミュニケーター活動拠点。内部を改修し、今年度新たな店舗としてリニューアルオープン
- ⑤ VIVISTOP YAMAGUCHI…子どもの視点によるユニークなものづくりを考える拠点

中心市街地の多様な 楽しみ方

JR 山口駅近くに位置するサテライト A は、インスタレーション作品（展示する空間などその場所全体も含めて作品とするアート作品）の展示やワークショップなどを開催する施設です。

現在、坂本龍一氏と高谷史郎氏のコラボレーション作品「W a t e r s t a t e 1」の展示を12月25日（日）まで行っています。詳細は、下の二次元コードからご確認ください。



▲「サテライト A」外観



▲「VIVISTOP YAMAGUCHI」で行われた木工ワークショップの様子

道場門前商店街の中にある「VIVISTOP YAMAGUCHI」では、中心商店街全体を活動の場所として、レーザーカッターや3Dプリンターなどといった最先端のクリエイティブツールを活用してものづくりを楽しむワークショップなどを開催し、子どもの自由な発想から、まちを楽しい場としていくための作品作りを行っています。

また、昨年11月、山口井筒屋2階にオープンした地域の魅力発信・交流スペース「コトサイト」では、木育玩具や絵本などを親子で楽しむことができるほか、

▼絵本コーナーもあり、小さい子どもも楽しむことができる。



▲「コトサイト」で行われたランプシェード作り体験の様子

約60坪の人工芝の広場で定期的にイベントやものづくりのワークショップ等を開催しています。こうしたアートをはじめとしたさまざまな取り組みを展開しており、子どもから大人まで楽しむことができる中心市街地を目指しています。

中心市街地を楽しむ

本市では、第3期山口市中心市街地活性化基本計画を策定し、「まちを、楽しむ。」をテーマにまちづくりを進めています。今回ご紹介したアートを使った取り組みのほかに、商店街における商業振興に対する支援など、さまざまな事業を行っています。

また、地域おこし協力隊の皆さんの自由な発想を生かした企画も行っています。垂井美穂隊員による「VIVISTOP YAMAGUCHI」での木工ワークショップ等や田中美穂子隊員と田中佳菜子隊員による「コトサイト」における「赤ちゃんハイハイレース」、「コトもの体験会」など、多くの方にご参加いただいています。さらに、11月には新たに中野祥平隊員が着任し、空き店舗などを活用したワクワクするイベントを開催する予定です。

より楽しくなっていく中心市街地にぜひ足をお運びください。



中心市街地活性化推進室
主査 伊達 紀子

プログラム参加者の方に インタビューしてみました

私は中心市街地の地域おこし協力隊として、このプログラムに携わっています。参加メンバーとともに対話型鑑賞のギャラリーツアーの実施など、アート作品の展示に関わるほか、JR 山口駅近くにある施設「tog」の改装など、コミュニケーションの場づくりにも携わっています。

改装は慣れない作業が多いですが、近所の方から声をかけていただくなど、地域の方とのコミュニケーションが生まれています。

アートを通して生まれたつなが



アートコミュニケータープログラム
スタッフ（地域おこし協力隊）
やまね ゆきこ
山根 由起子さん

「やまぐちアートコミュニケータープログラム」では、アートに関するイベント等に携わる人材を育成しています。中心市街地でのアート展示やワークショップのほか、対話を通して芸術作品を鑑賞する「対話型鑑賞」などのさまざまな企画を通じて、アートを「観る力」や「面白がること」ができる力」を習得することができます。

また、参加者同士がアート作品の制作に関わることで、その魅力や価値をさまざまな人と共有できます。アート作品を介して生まれるコミュニケーションをもとに、人と作品、人と人、人と場所がつながっていくことでまちが賑わい、新たなまちの魅力を生み出すことにつながります。



A：お互いに感じたことを言葉にして、さまざまな意見から作品の見方を深める「対話型鑑賞」の様子
B：アート作品制作を行う様子
C、D：「tog」では空き物件を改装するプログラムを実施中

令和3年度の人事行政の運営等の状況報告

職員の任用、職員数、給与、勤務時間その他の勤務条件など、令和3年度の人事行政の運営等の状況を公表します。
これは、市の人事行政運営における公正性、透明性を高めるため「地方公務員法」「市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき公表するものです。

問 職員課 ☎083-934-2727

(1) 職員の任免と職員数に関する状況

(単位:人)													参考
① 採用・退職者数													再任用職員
時 点	行政事務等	土木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消防	文化財主事	建築	環境衛生整備員	給食調理員	社会福祉士	その他 ^{※1}	合計	
2年度退職者数	26	4	1	7	6	1	1	2	3	0	1	52	20
3年度採用者数	25	3	1	7	2	0	0	1	4	0	0	43	34
増減数	▲1	▲1	0	0	▲4	▲1	▲1	▲1	1	0	▲1	▲9	14

② 職員数												(単位:人)		参考	
時 点	行政事務等	土木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消防	文化財主事	建築	環境衛生整備員	給食調理員	社会福祉士	その他※1	合計	再任用職員	会計年度※2任用職員	
令和2年4月1日	914	138	54	141	244	8	28	73	75	8	26	1,709	92	1,155	
令和3年4月1日	913	137	54	141	240	7	27	72	76	8	25	1,700	106	1,062	
増減数	▲1	▲1	0	0	▲4	▲1	▲1	▲1	1	0	▲1	▲9	14	▲93	

※1 介護福祉士、電気、水質管理等の職種
※2 会計年度任用職員制度は令和2年4月1日に開始された制度。職員数はパートタイム会計年度任用職員を含む人数

③ 障がい者雇用率	
令和3年6月1日	2.82%

(2) 職員の競争試験と選考による採用状況 (令和3年度実施 令和4年4月1日採用) (単位:人)

区分	競争試験				計
	大学卒業程度	短大卒業程度	高校卒業程度	中学卒業程度	
行政職	21		7		28
技術職	9		3		12
技能職				4	4
専門職	7	6			13
消防			3		3
計	37	6	13	4	60

技術職…土木、文化財主事、建築、電気、水質管理等
技能職…環境衛生整備員、給食調理員
専門職…保健師、保育士・幼稚園教諭、社会福祉士、介護福祉士等

(3) 職員の給与状況

① 人件費の状況 (令和3年度普通会計決算)					② 職員給与費の状況 (令和3年度普通会計決算)					
住民基本台帳人口(令和4年3月31日現在)	歳出額(A)	実質収支額	人件費(B)	人件費率(B/A)	職員数(A)	給与費			1人当たり給与費(B/A)	
						給料	職員手当	期末手当 勤勉手当	給与費計(B)	
人 188,436	千円 93,706,624	千円 720,254	千円 15,179,729	% 16.2	人 1,539	千円 5,814,939	千円 1,227,055	千円 2,377,543	千円 9,419,537	千円 6,121

※人件費には、特別職に支給する給料・報酬を含みます。

※職員手当には、児童手当と退職手当は含みません。職員数は、令和3年4月1日現在の人数です。

③ -1 職員手当の状況		
区 分	山 口 市	国
期末手当 勤勉手当 (3年度支給割合)	2.55月分 (1.45月分) 1.9月分 (0.9月分)	同左
退職手当 (支給率)	自己都合 19.6695月分 勤奨・定年 24.586875月分 28.0395月分 33.27075月分 39.7575月分 47.709月分 47.709月分 47.709月分 2～45%加算	同左
扶養手当 [※]	配偶者 6,500円 子 10,000円 配偶者、子以外の扶養親族 6,500円 満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子 1人につき5,000円加算	同左
住居手当 [※]	借家 3,000円～27,000円	借家(家賃12,000円以上)のみ 最高27,000円まで
通勤手当	交通機関支給限度 65,000円 交通用具 片道2～78kmを28区分し 3,500円～47,500円を支給	55,000円 片道2～60kmを13区分し 2,000円～31,600円を支給

※ フルタイム会計年度任用職員は対象外

③ -2 職員給与費の状況 (特殊勤務手当・時間外勤務手当)	
区 分	内 容
特殊勤務手当	支給総額 77,986千円
	支給対象職員1人当たり平均支給年額 125千円
	職員全体に占める手当支給職位の割合 40.6%
	※税務事務従事手当、環境衛生業務手当、福祉事務手当など17種類があります。
時間外勤務手当	支給総額 456,526千円
	職員1人当たり平均支給年額 297千円

④ 一般行政職のラスパイレス指数 [※] の状況				
29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
100.6	100.5	99.8	99.9	99.6

※ラスパイレス指数は、国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準です。また、参考値は、国の給与減額前でラスパイレス比較を行った場合の値です。

(4) 職員の休業に関する状況		〈主な休業の取得状況〉	
休業制度については、育児休業および自己啓発等休業、配偶者同行休業などを設けており、それぞれの取得状況については右表のとおりです。		休業種類	取得者数
		育 児 休 業	74
		育児部分休業	23
		自己啓発等休業	0
		配偶者同行休業	1

(5) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 勤務時間等について	
区 分	内 容
勤務時間	8時30分～17時15分
休憩時間	12時～13時 (1時間)
週休日	土・日曜
休 日	「国民の祝日に関する法律」に規定する休日と年末年始(12月29日から翌年の1月3日まで)

※交代制勤務の職場などは、上記と異なる場合があります。

② 休暇制度等について	
区 分	内 容
年次有給休暇	1年につき20日間を付与。新規採用職員は15日間を付与
病気休暇	負傷や疾病のため療養する必要がある、勤務しないことがやむを得ないと認められる場合の休暇。公務による負傷・疾病、結核性疾患に該当する場合は1年、私傷病に該当する場合は90日を与えることができます。 ※会計年度任用職員は最大10日
特別休暇	結婚、出産、忌引など、特別の理由により勤務しないことが相当である場合の休暇

(6) 職員の分限・懲戒処分の状況

「分限処分」は、公務の能率の維持を目的とした処分で、「懲戒処分」は、職員が一定の義務違反を行った場合に責任を問うための制裁的処分です。

① 分限処分者数 (単位:人)		
処 分	人数	具体的事由
免 職	0	
降 任	0	
休 職	19	心身の故障のため
降 級	0	
合 計	19	

② 懲戒処分者数 (単位:人)			
処 分	一般服従違反等関係	道路交通法違反	合 計
免 職	0	0	0
停 職	0	0	0
減 給	2	1	3
戒 告	0	1	1
合 計	2	2	4

※公務外の行為に対する処分を含む。

(7) 職員のサービスの状況

地方公務員法の規定により、次のような職務上の義務があります。

- ・法令等および上司の職務上の命令に従う義務
- ・信用失墜行為の禁止
- ・秘密を守る義務
- ・職務に専念する義務
- ・政治的行為の制限
- ・争議行為等の禁止
- ・営利企業等への従事制限

(8) 職員研修と勤務成績の評定の状況

① 職員研修について		
地方分権の進展による新たな業務に対応し、住民サービスを向上させるため、職員が個々の能力を一層高める必要があります。		
区 分	内 容	受講者数
一般研修	一般職員や係長級などの各階層で要求される能力を習得するため、対象全職員に実施した研修	延べ323人 (9コース)
特別研修	政策形成研修、接遇研修など、広く市政全般に目を向けて実施した研修	延べ1,324人 (13コース)
派遣研修	高度な専門知識の習得、組織を支える専門家「スペシャリスト」の育成などを重視し派遣した研修	延べ68人 (33コース)

② 人事評価システムについて	
平成23年度から本格実施しており、評価結果を配置、昇任、昇給等に活用しています。これらの取り組みにより、職員全員の意欲と能力を最大限に引き出し、活用することで、公務の効果的・効率的な運営を図ります。	

(9) 職員の福祉と利益の保護の状況

① 安全衛生管理体制の状況	
「労働安全衛生法」「市職員健康管理規程」等の規定に基づき、安全衛生委員会と衛生委員会を設置し、快適な作業環境の整備、職員の安全と健康の確保などの労働安全衛生管理に努めています。また、毎月1～2回、産業医による健康相談、臨床心理士によるメンタルヘルス相談事業を実施しています。	

② 福利厚生事業の状況	
「地方公務員法」の規定に基づき、職員の元気回復のための事業等を計画的に実施するため「山口市等職員共済会(会員数1,798人)」を設置しています。毎月の職員の会費(給料の1,000分の2、計約1,393万円)を財源に各種給付事業を、市等からの交付金(約286万円)を財源に健康管理等を行っています。	

③ 公務災害補償の状況			
加入団体	公務災害	通勤災害	計
地方公務員災害補償基金山口県支部	10件	1件	11件

(10) 公平委員会の業務の状況

① 勤務条件に関する措置の要求の状況	
実績なし	
② 不利益処分に関する審査請求の状況	
実績なし	

美祿

①秋吉台映画村&②第7回
秋吉台落語村

①マニィ大橋さんの解説付きで気になる映画を紹介、②昨年度文化庁芸術祭で新人賞を受賞した桂竹千代氏を迎え、気軽に落語を楽しむ会を開催

日時 ①12月3日(土)9時40分、13時40分、②12月1日(木)18時30分

定員 ①先着100人、②なし

所 秋吉台国際芸術村(秋芳町秋吉50) ☎0837-63-0020

山陽小野田

J R厚狭駅前クリスマスイルミネーション

2010年の厚狭川豪雨災害からの復興の願いを込めて始まったイルミネーションプロジェクト。13万球の電球がJ R厚狭駅を彩ります。

日時 令和5年2月19日(日)まで17時～24時

場所 J R厚狭駅在来線口・新幹線口(大字厚狭8-3)

問 山陽商工会議所 ☎0836-73-2525

萩

企画展「ヒストリカル・スターズ」

その昔、萩ゆかりの歴史上の人物も見上げたであろう星空の再現映像や、江戸時代に使われた星図、彗星や流星群の観望日記等の資料を展示。

日時 12月24日(土)～令和5年3月5日(日)9時～17時(入館は16時30分まで)

料金 大人520円、高校・大学生310円、小・中学生100円

所 萩博物館(堀内355) ☎0838-25-6447

宇部

光が織りなす幻想的な世界へようこそ「ナイトミュージアム」

ライトアップされた植物たちを楽しめます。3日のオープニングイベントでは、100基のランタンで幻想的な世界を作ります。

日時 12月3日(土)～30日(金)18時～21時30分

場所 ときわミュージアム(大字冲宇部254)

問 宇部市ときわ公園課 ☎0836-37-2888

津和野

S L ギャラリー in 津和野

S L ジオラマや、運行に使われたヘッドマーク、貴重な特別映像の公開、パネル展示を行います。

日時 12月25日(日)まで9時～17時

場所 津和野町日本遺産センター(後田口253)

料金 400円

問 津和野町商工観光課 ☎0856-72-0652

防府

灯りの下でコンサート

毎年恒例のクリスマスコンサート。イルミネーションの下で、素敵なクリスマスのひとときをお過ごしください。出演は、田中雅弘氏(チェロ)、喜多村裕美氏(ピアノ)、防府アスピラート児童合唱団ファンファーレ。

日時 12月17日(土)17時

所 防府市地域交流センターアスピラート(戎町一丁目1-28笑顔満開通り) ☎0835-26-5151

vol.8

環境にかしい選択

あたたかくて楽しい方法を、選ぶー

「ウォームビズ」とは、室温を20℃程度にして、過度な暖房使用に頼らずに快適に過ごす取り組みのことです。暖房によるエネルギー使用量を削減することで、CO₂発生が抑制されて地球温暖化の防止につながります。暖房の設定温度を上げる代わりに、衣類や食べ物などを工夫し、あたたかく過ごしましょう。

【ウォームビズの一例】

○ひざ掛けなどを活用して、足首等の冷えやすい部分をあたためる。

○寝る時にタオルを活用して、首元をあたためる。

狐の足あとの足湯「四季の湯」

室木勝行代表取締役社長は「家事代行など、高齢者の日常生活をサポートするサービスを展開していく。山口モデルとして全国に発信していくような事業に育み、成長させたい」と意気込みを語られました。

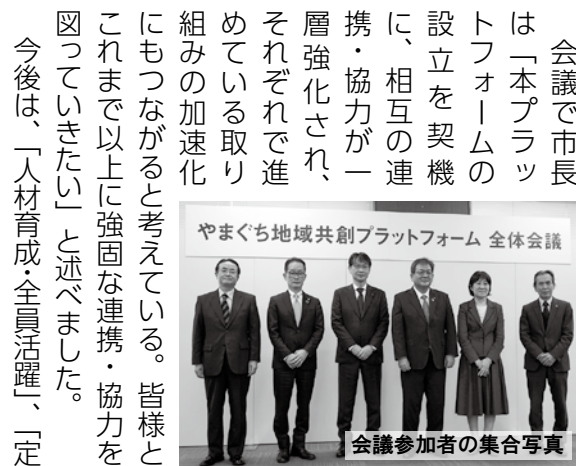
同社はこのたび湯田地域に、サイバーセキュリティと総合セキュリティ対策事業を行う「株式会社SYNCHROサポート」(地域別サポート拠点)を設立されます。



株式会社SYNCHROの
進出協定調印式を行いました

10月26日(水)、株式会社SYNCHROと本市が、県の立ち会いのもと、進出協定の調印式を行いました。同社は「スマートフォンシテイ連携事業者」として、本市と連携し、スマートシティの実現に向けた取り組み等を行われてい

11月1日(火)、山口大学において、やまぐち地域共創プラットフォームの第1回全体会議を開催しました。本プラットフォームは、地域を取り巻く課題に対し、産業界、地方公共団体、大学、金融界等が一体となった恒常的な議論の場を構築し、地域課題を共有・把握するとともに、地域の人材育成や課題解決を図ることを目的に設立されました。



やまぐち地域共創プラットフォーム全体会議を開催

問 産業立地推進課 ☎083・934・2813

住実現・雇用創出、「にぎわい・交流創出」に関するプロジェクトを進めるため、ワーキンググループを設置して活動を行っていく予定です。

問 スマートシティ推進室 ☎083・934・2728

中心市街地で活動する地域おこし協力隊が着任しました

11月1日(火)、中心市街地を活動エリアとする地域おこし協力隊の着任を市役所で行いました。



中野さんは「培ってきたコミュニケーションのスキルを活用し、中心市街地が抱える課題等に取り組み、少しでも盛り上げることに貢献できれば」と意気込みを述べられました。

問 中心市街地活性化推進室 ☎083・934・2923

表紙の写真
「楽しみ方は自由自在」

表紙の写真は、11月上旬の「コロガルあそびのひやかてん」での「コマです。この日は週末ということもあり、会場内は立ち寄った多くの家族連れで賑わっていました。

子どもたちは、初めて体験する遊び場に大はしゃぎ！曲がった床や斜面などの上を走ったり飛び跳ねたり、滑ってみたりと思い思いに遊び、楽しんでいました。

決められたルールはなく、子どもたち自身が遊び方を考えるこの場所の楽しみ方は、まさに自由自在。自由な発想で試行錯誤する子どもたちから、思いもよらないアイデアが生まれることもありま



会場内に設置されたホワイトボードに、新しい遊びのアイデアを書き込む子どもたちや、自由に遊ぶ子どもたちを見守る保護者の姿も見られました。

ぜひ、子どもたちの創造力を育む遊び場へお越しください。

問 広報広聴課 ☎083・934・2753



新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ

市では、医師会等の協力の下、希望される方が速やかにワクチンを接種できるよう取り組んでいます。

※本情報は 11 月 15 日時点のものです。**変更等の可能性がありますので、最新の情報は市ウェブサイトをご覧ください。**市ウェブサイトは各地域交流センターと分館でも閲覧できます。



市ウェブサイト

山口市 コロナ ワクチン 検索

【お問い合わせ先】

- ・ **一般的なこと**（接種券、接種時期・場所など）
山口市接種予約・相談センター（毎日 9 時～17 時、多言語対応） ☎ 083-976-6420 FAX 083-921-2672
- ・ **専門的なこと**（有効性、安全性、副反応など）
山口県ワクチン接種専門相談センター（毎日 24 時間、薬剤師が対応） ☎ 083-902-2277

1・2 回目接種がまだお済みでない方へ

オミクロン株対応 2 価ワクチンは、1・2 回目接種（初回接種）完了者の追加接種として、有効性・安全性が確認されているため、1・2 回目接種として使用することはできません。

新型コロナウイルスの特例臨時接種の実施期間は、令和 5 年 3 月 31 日までとされています。このため、**オミクロン株対応 2 価ワクチンを接種するためには、従来型ワクチンによる 1・2 回目接種を年内に完了する必要があります。**接種がお済みでない方は、早めの接種をご検討ください。

接種場所や日時、予約方法等は、市ウェブサイトのほか、右上「お問い合わせ先」に記載の山口市接種予約・相談センターでもご確認ください。

年末年始の新型コロナウイルスの流行に備え、計画的なワクチン接種をご検討ください。

これまでの 2 年間、年末年始の後に新型コロナウイルスは流行を見せています。

今後の流行に備え、重症化リスクの高い高齢者等をはじめ、若い方にもオミクロン株対応 2 価ワクチンの接種をお勧めしています。

✓ 接種後も次の取り組みを徹底しましょう

正しく使おう マスク！



① 鼻の形に合わせ
すき間をふさぐ

② あご下まで伸ばし顔に
すき間なくフィットさせる

会話時は必ず着用！

- ・鼻出しマスク× あごマスク×
- ・着けたら外側は触らない
- ・ひもを持って着脱
- ・品質の確かな、できれば不織布を

こまめにしよう 手洗い・手指消毒！

こんなタイミングでは必ず！

- ・共用物に触った後
- ・食事の前後
- ・公共交通機関の利用後 など



指先・爪の間・指の間や手首も忘れずに洗いましょう！

目指そうゼロ密！

一つの密でも避けましょう！！



密接



密集



密閉

マスクなし× 大声× 大人数× 近距離× 換気が悪い× 狭い所×

本市の冬を彩る風物詩

昨年11月の市長就任から早いもので1年が過ぎ、今年も残すところ1カ月となりました。皆様にとって令和4年はどんな年であつたでしょうか。

今年も、新型コロナウイルスの波が繰り返された1年ではありましたが、感染症の対策と、感染症の影響から市民生活や地域経済を守るための取り組みを、市民の皆様と共に、一つ一つ進めてきた年であつたと感じています。

コロナ禍での社会経済活動も徐々に通常の姿に戻りつつあり、地域イベント等で市民の皆様が元氣なお姿や笑顔を見ることが増えてきたことは、私にとっても大変、力強いエネルギーとなつてくれています。

さあ、山口市が「クリスマス市」となる12月です。私もさまざまな場面で、「クリスマス市長」の名刺を配り、本市の魅力と、クリスマス市民の皆様が元氣をしっかりとPRしてまいりたいと思います。皆様もご家族やお友達などと一緒に、それぞれの冬をお楽しみください。

山口市長 伊藤和貴

